

科目コード	R24304	科目名	基礎作業療法演習				
履修区分	必修	開講期	1年前期	授業回数	15回	単位数	1単位
担当者	渡邊 哲也						
授業の概要	学内学習では、作業療法が展開される領域において病院及び施設が地域の中でどのような役割を担っているのか学ぶ。施設見学では、医療機関等において施設及び治療場面を見学し、施設職員や教員から地域における施設や作業療法部門の役割・概要について説明を受ける。また医療設備や就労環境、治療場面から自分の将来像を作る手がかりとし、現場職員の対象者との関わり方から医療人としての基本的姿勢を学ぶことを目的とする。						
DPとの関連	慈愛ある豊かな人間性と人間を広い領域から捉える教養を身につけている						
	理学療法・作業療法を実践するための専門的知識・技術を身につけている						
	生命の尊厳や人間尊重を基本とする高い倫理観を持ち、自律して行動できる思考力や判断力を身につけている						
	理学療法士・作業療法士として課題を解決しようとする情熱と創意を持っている						
	地域社会・国際社会の一員として、専門職種と協働できる専門知識、コミュニケーション能力を身につけている						
2025年度以降の学則適用者用のDPとの関連を記載しています。2024年度以前の学則適用者は項目順や表現が異なりますので注意してください。 DP：ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）＝卒業までに身に付けるべき資質・能力							
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> 作業療法の各領域について理解し、興味・関心を持った内容、及び学びについて記述することができる。 学生としてのマナー(挨拶、態度、身だしなみ等)に則った行動をとることができる。 施設見学を通して、興味関心や医療人としての心構えの変化を記述することができる。 						
履修上の注意事項	学内セミナーは、各領域専門の教員から講義・課題提示があります。受講時間・場所は適時変更されますので、あらかじめ確認してください。施設見学は、グループワーク及び団体行動となります。施設・集団の中では、医療を目指す職業人として、適切な行動をとるよう心掛けてください。施設見学の際、交通費が別途かかる場合があります。交通手段を事前に確認し、交通費等を準備しておいてください。						
授業計画	回数	講義内容【担当教員】				事前・事後学修	
	1	学内セミナー(オリエンテーション、医療人としてのマナー)【渡邊 哲也】				事後：現在のマナーについて見直すべき箇所を確認し、11回目までに身につける。	
	2	学内セミナー(人と関わること 接遇・態度・距離)【渡邊 哲也】				事後：講義で興味・関心を持った内容について記述する。	
	3	学内セミナー(作業療法の魅力) 【ボンジェ ベイター】				事後：講義で興味・関心を持った内容について記述する。	
	4	学内セミナー(身体機能領域の作業療法)【高島 千敬】				事後：講義で興味・関心を持った内容について記述する。	
	5	学内セミナー(身体機能領域の作業療法)【岩本 優士】				事後：講義で興味・関心を持った内容について記述する。	
	6	学内セミナー(精神機能領域の作業療法)【川畑 なみ】				事後：講義で興味・関心を持った内容について記述する。	
	7	学内セミナー(精神機能領域の作業療法)【鎌下 莉緒】				事後：講義で興味・関心を持った内容について記述する。	
	8	学内セミナー(発達・小児の作業療法) 【平尾 文】				事後：講義で興味・関心を持った内容について記述する。	
	9	学内セミナー(高齢期作業療法)【宮崎 洋幸】				事後：講義で興味・関心を持った内容について記述する。	
	10	学内セミナー(高齢期作業療法)【坂本 将徳】				事後：講義で興味・関心を持った内容について記述する。	
	11	学内セミナー(医療人としてのマナー、施設見学オリエンテーション)【渡邊 哲也】				1回目講義において指摘されたマナー事項について、自分が適切にできているか確認する。	
	12	施設見学【渡邊 哲也 他】				見学施設までの移動手段についてあらかじめ調べ、適切な身振りの準備をする。また施設領域の一般的な知識を収集しておく。	
	13	施設見学【渡邊 哲也 他】				事後：見学した内容について記述し、自分の行動や学びについて振り返りする。	
	14	施設見学報告会 【渡邊 哲也】				プレゼンテーション方法について予備知識を習得しておく	
15	施設見学報告会 【渡邊 哲也】				プレゼンテーション方法について予備知識を習得しておく		
成績評価方法	提出物100%(9回分のセミナーノート、1回分の施設見学ノート)及び見学報告で達成度を確認する ただし、受験資格を満たしていない場合は評価の対象としない。						
教科書	書名・著者（出版社）					ISBNコード	
	使用しない						
参考書							
教員からのメッセージ	本講義は早期体験学習(アーリーエクスポージャー)という位置づけであり、早い段階で自分の将来の職業像を作る手がかりとなります。これを今後の学習の動機づけとしてください。						
教員との連絡方法	施設見学は、引率教員とのコンタクトが必要になります。別途連絡手段についてお伝えします。						
実務経験のある教員							